

昭和 36 年電気科卒同級会

36E 阪西 保 (記)

平成 22 年 9 月 30 日~10 月 1 日、蓬平温泉・和泉屋旅館にて、出席者 21 名(卒業 41 名、物故者 5 名)で 2 年ぶりの同級会を開催しました。

出席の予定であった我々がマドンナ平澤さんと藤木先生が家庭の事情で欠席となり、一寸さびしく残念であった。

13 時 30 分、藤木先生お待ちの長工会館前に集合、先生のご案内で母校を訪問見学した。校舎や周辺的环境など、大きな様変わりに皆、驚くとともに、50 年という時間の長さを改めて感じたのでした。教頭先生から学校紹介や近況等説明を聞き、校内を一回り見学、最後に校長先生にもお会いし、歴代校長写真の前で面談、感激大の母校訪問でした。

校長先生、教頭先生、そして藤木先生、忙しい中でのご対応ありがとうございました。

18 時、集合写真の撮影、そして結城君の司会により、いよいよメインイベントの開始である。

いつも通り校歌を大声で斉唱し、静かに物故者に黙祷、そして、川村さんの乾杯で一気に宴会に突入した。

お酒が入るに従い最高潮に盛り上がり、飲み、しゃべりそして歌い、愉しく夜がふけて行った。

しかし、まだまだ語り足りない部屋で二次会、深夜にまでおよび、何時か酒豪たちも皆沈没、幸せな夜であった。

あけて 10 月 1 日、朝から皆元気澆刺、保科君・石黒君の案内で地震から復興した山古志を見学し、ご苦労に頭の下がる思いであった。そして小栗山観音堂の木喰五行上人作の微笑仏を拝見、穏やかな笑顔に感動、心身ともに満足し、長岡駅に向かった。

駅内の食堂にて最後の乾杯と、2 年後は関東組で幹事をやることを決定し、それまでは元気にいこうぜと散会した。

